

Feng-Shui Gallery

special edition vol.79

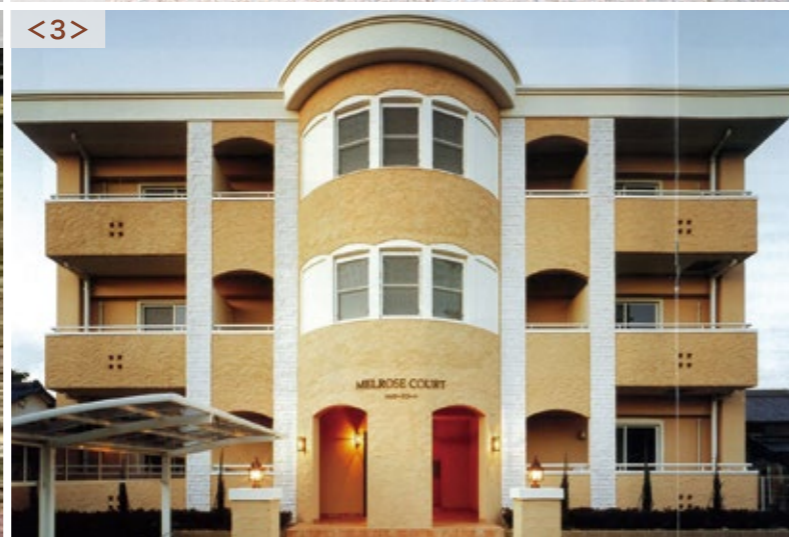
～風水デザインが空間にもたらす影響を、スペースごとに考える～

『空間ごとに考える色彩の働き』

～外観編～



<2>



<3>



<4>



<1>

屋内の居室だけでなく、庭などの外構や家の外観も外部空間としてデザインが及ぼす働きは重要です。周辺環境に良い影響を与えてくれるような色彩を家の外壁や屋根に選定すると良いでしょう。

建物の外観や外構（庭や植栽など）は、外部空間として周辺環境に影響を与えます。目に心地よい色彩を採用することで、住む人はもちろん、家の前を通る人々にも良い感情が生まれ、良い気を集めることができるでしょう。

【写真1】明るいオレンジページの外壁と赤茶系の屋根瓦が、暖かさを感じさせてくれる戸建て住宅。周囲に植えた植栽の緑色と、外観の暖色のコントラストが印象的で視線を引きつける色彩デザインとなっています。【写真2】パステルオレンジ色の外壁と、白い玄関ドアや窓枠で構成された住宅。白い建具や窓枠は、すっきりとした清潔感を感じさせる外観イメージを作り上げてくれます。お庭のタイルや駐車場スペースの床も暖色系の仕上げで統一することで、周辺環境に「明るさ」「温もり」といった心地よいイメージを与える事が可能です。【写真3】写真2と同様に、白色を効果的に取り入れた外観の集合住宅。黄色は「希望」を感じさせてくれる色彩で、前向きな気持ちにしてくれます。また、シンメトリー(左右対称)なデザインは脳が整った形状と認識し、安心感や安定感を与えてくれます。【写真4】明るめの茶色の外壁と白い窓枠のコントラストが鮮やかな戸建て住宅。ガレージシャッターの濃い木目が、高級感や重厚感を与えています。冬の寒さが厳しく雪の多い地方などは、このような寒さを連想させにくい色彩の外観にするとうまいでしょう。【写真5・6】森林の中に建てられた住宅。周囲の木々に馴染むように、外壁は少し濃い黄色を、窓枠と屋根にはグリーン色の瓦を採用しています。夜間のライトアップによって、綺麗な色彩の外観が美しく浮かび上がり、良い気を集める働きがあります。

<5>

<6>

